

【 PRESS RELEASE 】

KHB 東日本放送

2021年1月25日

東日本放送制作の「テレメンタリー」 国土交通省の防災・減災の研修教材に採用

テレメンタリー2020

犠牲者0の町

— 決壊 大郷の奇跡 —

株式会社東日本放送(本社・仙台市青葉区)が制作し、2020年7月に全国のテレビ朝日系列局で放送した「テレメンタリー2020 犠牲者0の町 — 決壊 大郷の奇跡 —」が、河川の防災・減災の研修教材に採用されました。

この番組は、2019年10月の台風19号で、宮城県大郷町の中粕川地区が近くを流れる吉田川の堤防が約100メートル決壊してすべての住宅が被害を受けたにもかかわらず、死傷者が1人も出なかったことから、東日本放送が東北大学と共同で行った住民への聞き取り調査を基に避難行動を映像化し、激甚化する豪雨災害から命を守る避難について検証しました。

東日本放送では、番組で紹介した被害の実態や減災の取り組みが広く周知されることで、多くの人命が救われ、引いては地域貢献の一助となればと考えています。

番組はDVD化して、宮城県内を流れる鳴瀬川流域と北上川下流域の自治体や河川管理者で構成された、減災対策を進めている約30の行政機関などに提供し、それぞれの防災担当や要配慮者施設、学校での研修に活用されます。



東日本放送と東北大学の共同調査



住民の証言から再現した当時の避難行動

※「テレメンタリー2020 犠牲者0の町 — 決壊 大郷の奇跡 —」より

【問い合わせ】

株式会社東日本放送 CSR 広報部 TEL 022-276-8472

Mail koho@khh-tv.co.jp